

## 岩出駅前活性化事業第三回検討会議 結果報告

### 1. 会議概要

開催日時：2025年7月30日（水） 18:00～20:15

開催場所：岩出市役所 第6会議室

参加者数：26名（商工会、観光協会、公共交通機関、行政職員、地域住民など）

目的：岩出駅前の活性化に向け、地域の多様な主体が協力して理想の観光案内所の構想を共有する。

まとめ：今回の検討会議では、前回会議で出た企画を実現するための「課題と解決策」と、その企画を小規模で形にする「最初にうごかすひとつ」を検討した。参加者からは実現に向けた具体的な意見が多数提案され、まずは「かくぼん祭り」で形にしたい体験プログラムが見えてきた。今後は、11月のかくぼん祭りに向けて各グループごとに検討会議で企画の詳細を検討する予定である。

### 2. 実施内容

#### ① アイスブレイク「それ、どうにかなるかも選手権！」

目的：グループ間の親和性を高め、自由で柔軟な発想を引き出すことにより、以降の体験メニュー検討ワークショップへの導入として機能させる。

概要：

各グループに出された無理そうなお題(例：観光案内所に「滝」を作りたい！、野良猫に観光案内をしてもらいたい！など)をどうにか実現する方法を10分で考案。

各グループが1分以内で発表。

真面目な提案からユーモア重視のアイデアまで幅広くOKとし、発想の自由度を高める。

参加者の創造性と連携力を自然に引き出す設計。



## ② 第2回検討会議の振り返り

目的：前回（第2回）の検討会議で出された多様な体験プログラムを分類・整理する。

概要：

「わざわざ行きたい」観光案内所でのメニューを企画立案

【第1回の検討会議で出た意見をもとに3テーマ設定】

グループA・B 根来塗など地元文化の展示・体験機会の提供

グループC・D 和菓子作りや歴史ガイドなどの体験型観光の充実

グループE・F 家庭菜園の野菜や手作り工芸品を販売するマルシェの開催

それぞれのグループでテーマに沿って

「わざわざ行きたい」観光案内所でのメニューを企画立案

【企画内容】

グループA 奇怪体験！知られざる岩出のお渡し

グループB ミッションイン岩出～デジタルで巡る観光体験～

グループC 知ってビックリ！岩出の魅力を再発見

グループD まるっと岩出 あれもこれもワガママ体験

グループE 観て 聴いて 遊んで～五感で楽しむマルシェ

グループF ノスタルジック岩出～あの店がよみがえる



## ③グループワーク

1. アイデア実現に向けた課題と対応策を洗い出そう！

目的：観光案内所で実際にこの企画を実現するための「課題と対応策」を洗い出す。

ステップ1：AB・CD・EFの3グループに分かれ、グループ同士で第2回検討会議の企画内容を再度説明してもらい、企画内容を決定する。

ステップ2：「課題整理シート」に内容を記入(項目：体験メニュー名、実施に必要な人材・設備・予算、想定される制約(法令、近隣配慮、安全性など)と解決策)

ステップ3：発表

## 発表アイデア

### 【グループA・B】「ミッションインお渡し」

内容：大宮神社で深夜に行われている「お渡し」の文化行事をVRで撮影

・実施に必要な人材・設備・予算

【人材】：参加者、説明者、監修者(大宮神社)

【設備】：VR機材

【予算】：100万円～

・想定される制約(法令、近隣配慮、安全性など)と解決策

【制約】：地元団体との許可

【解決策】：双方での話し合い

### 【グループC・D】「紀の川の石でアート体験」

内容：川で石を集めて、絵を描いたり、ボディペインティングしたり、子供たちが思い切り自然の中でアートを楽しむ

・実施に必要な人材・設備・予算

【人材】：先生

【設備】：絵具、シート、日除け、虫よけスプレー

【予算】：先生への謝礼、材料費

・想定される制約(法令、近隣配慮、安全性など)と解決策

【制約】：トイレを借りる、河川の許可、漁業組合の許可

【解決策】：トイレは小学校のトイレを借りる

### 【グループE・F】「ノスタルジック体感岩出」

内容：地元で愛された、今はもう無い「あの店」を再現するノスタルジックなイベント  
＋アート体験、体験型ピアノ

・実施に必要な人材・設備・予算

【人材】：地元で愛された「あの店」の店主、イラストレーター、ピアノの先生

【設備】：楽器、アクリル板、テント、屋台設備

・想定される制約(法令、近隣配慮、安全性など)

【制約】：ペンキが飛ばないようにする

## 2. 「最初にうごかすひとつ」を考えよう

目的：11月に根来で開催する「かくばん祭り」で、これらの企画を要素を残しつつ小規模で実現できる形を検討する。

ステップ1：「小規模実施プランシート」に内容を記入(項目：プログラム名、関係する人材、日時、場所、実施内容、想定予算、今後の課題)

ステップ2：発表



### 発表アイデア

【グループA・B】「白装束で走る！よみさし祭！」

内容：本物のよみさし祭を動画で撮影して放映＋白装束の衣装など道具の展示＋よみさし祭について語り部によるトークショー

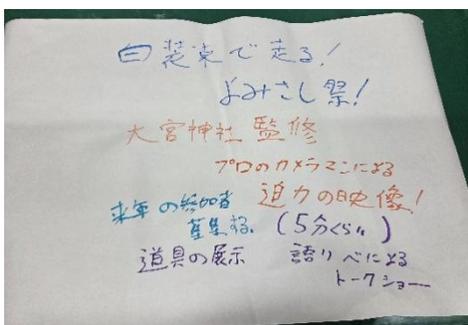
場所：道の駅ねごろ歴史の丘

日時：かくばん祭り

関係する人材：大宮神社の監修者

想定予算：10万円

今後の課題：大宮神社の許可



【グループC・D】「獅子舞、根来寺ディープツアー」

内容：獅子舞を被る体験+根来寺の普段は入れない未公開ゾーンに入ってみよう

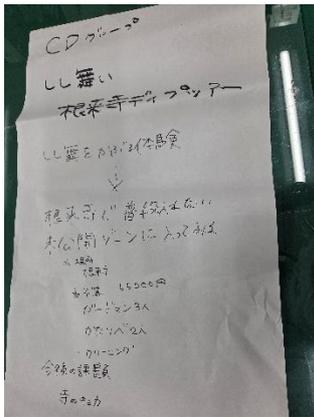
場所：根来寺

日時：かくばん祭り

関係する人材：ガードマン×3人、語り部×2人

想定予算：5万5千円(ガードマン、語り部、獅子舞のクリーニング代)

今後の課題：根来寺の使用許可



【グループE・F】「観光案内所のキャラクターをつくるのは君だ！」

内容：観光案内所のキャラクターづくり

場所：道の駅ねごろ歴史の丘

日時：かくばん祭り

関係する人材：キャラクターづくりのアドバイザー

想定予算：10万円

今後の課題：できたキャラクターを物語にしてい

